



演奏家とお客様、みんなで「曲」を応援するコンサート

ピティナ・ピアノ曲事典 公開録音コンサート



高松佑介 (レクチャー、ピアノ)

土屋美寧子、藤田祥子 (ピアノ)

シューベルト連続レクチャーコンサート vol. 6
～没後200年(2028)に向けて～

企画・構成 土屋美寧子

2024.3.14(木) 19:00開演 (18:30開場) **東音ホール** (東京・巣鴨)

【要予約】4,000円 (学生2,000円) ☎03-3944-1583

Program

レクチャー 「シューベルト作品における“カタストロフィー”」 (高松佑介)

演奏 ピアノ・ソナタ第5番 変イ長調 D 557 (藤田祥子)

4手のための幻想曲 へ短調 D 940 (高松佑介、土屋美寧子)

アレグロ 「人生の嵐」 イ短調 D 947 (藤田祥子、土屋美寧子)

※曲目は一部変更になる可能性があります。ご了承ください。

高松佑介 (レクチャー)

千葉工業大学社会システム科学部助教、青山学院大学・慶應義塾大学非常勤講師。慶應義塾大学およびドイツ・ハレ大学にて大学院修士課程を修了後、フランツ・シューベルトの器楽曲における中間楽章に関する論文で、チューリヒ大学大学院にて博士号（音楽学）を取得。19世紀のドイツ語圏の音楽を主な研究領域とし、訳書にハンス＝ヨアヒム・ヒンリヒセン著『ブルックナー 交響曲』（春秋社・2018年）がある。これまでにピアノを大森文字子氏、土屋美寧子氏、井上直幸氏、アヴォ・クユムジャン氏らに師事し、第59回全日本学生音楽コンクール東京大会ピアノ部門高校の部第2位（2006年）、ウィーン・メロス音楽セミナー春志賞（2006年）、第15回日本モーツァルト音楽コンクール一般の部第3位（2011年）などを受賞。

土屋美寧子 (ピアノ)

都立駒場高校音楽科を経て東京藝術大学、およびドイツ・フライブルク音楽大学卒業。1971年クロイツァー賞受賞。1976年から隔年ごとにソロリサイタルを開催、毎回テーマを定めた演奏と企画の両面で高い評価を得ている。またヴァイオリニスト・和波たかよし氏とのデュオで、国内、国外で数多くの演奏、放送、CD録音を行っているほか、他の弦楽器奏者との室内楽演奏も活発に行っている。「室内楽勉強会」「室内楽セミナー」「八ヶ岳サマーコース・室内楽クラス」を主宰し指導に当たっているほか、ピティナ・ピアノコンペティションなどで審査員を務めている。R・シューマン/ピアノ作品集、和波とのデュオで「ベートーヴェン・ソナタ全曲」「ブラームス・ソナタ全曲」、またチェコの岩崎汎氏を加えた「ピアノトリオ」などのCDをリリース。ピティナ・ピアノ曲事典にも多数の曲をアップロードしている。

藤田祥子 (ピアノ)

4歳よりピアノを始める。桐朋女子高校音楽科を経て桐朋学園大学卒業。第2回弥生の里ジュニア音楽コンクールグランプリ、第15回埼玉ピアノコンクールF部門銀賞など受賞。これまでに鶴園紫磯子、渡辺才枝子、広瀬康、三上桂子の各氏に、室内楽を和波孝禧、土屋美寧子の各氏に師事。Y.P.A.(Young Pianists Association) 会員。

シューベルト連続レクチャーコンサート 全公演プログラム レクチャー：高松佑介

2021/11/18「転調の魔術師シューベルト」

Piano Sonata No. 1 D 157, E-dur: 土屋美寧子
Piano Sonata No. 21 D 960, B-dur: 栗田みなみ

2022/2/10「シューベルトの“初期”と家庭音楽」

Sonata for Pf & VI: 土屋美寧子、和波たかよし
D 384, D-dur, D 385, a-moll, D 574, A-dur

2022/11/18「音楽の“トボス”を考える

—ジャンルや調による解釈の可能性—

Piano Sonata No. 2 D 279, C-dur: 土屋美寧子
Piano Sonata No. 20 D 959, A-dur: 藤本紀子

2023/3/20「シューベルトのジャンル観

—“ソナタ”と“幻想曲”の狭間で—

Piano Sonata No. 3 D 459, E-dur: 土屋美寧子
Piano Sonata No. 18 D 894, G-dur: 植田克己

2023/11/2「シューベルトのリズム法」

Piano Sonata No. 4 D 537, a-moll: 川津直子
Piano Sonata No. 17 D 850, D-dur: 土屋美寧子

2024/3/14「シューベルト作品における

“カスターロフィー”

Piano Sonata No. 5 D 557, As-dur: 藤田祥子
Fantasy for 4 hands D 940, f-moll: 土屋美寧子、高松佑介
Allegro („Lebensstürme“) D 947, a-moll: 藤田祥子、土屋美寧子

2024/10/30「シューベルトの“楽譜”

—エディションや記譜法・演奏法—

Trio D 28, B-dur, Trio No. 1 D 898, B-dur:
土屋美寧子 (Pf)、和波たかよし (Vn)、荒南子 (Vc.)

2025/春「シューベルトの“中期”と友人サークル」

Piano Sonata No. 6 D 566, e-moll: 土屋美寧子
Piano Sonata No. 14 D 784, a-moll: 荒川浩毅

2025/秋「シューベルトの変奏技法とプロセス思考」

Piano Sonata No. 7 D 568, Es-dur: 小形然
Piano Sonata No. 15 D 840, C-dur: 土屋美寧子

2026/春「断章作品は“未完成”か?

—様々な“未完成”について—

Piano Sonata No. 8 D 571, fis-moll: 土屋美寧子
Piano Sonata No. 12 D 655, cis-moll
Piano Sonata No. 13 D 664, A-dur: 高松佑介

2026/秋「シューベルトの“三調提示部”と

移ろいの美学」

Sonata for Pf & Arpeggione D 821, a-moll
Trio No. 2 D 929, Es-dur

2027/春「シューベルトの“後期”

Piano Sonata No. 9 D 575, H-dur
Piano Sonata No. 16 D 845, a-moll

2027/秋「シューベルトと先達たち」

Piano Sonata No. 10 D 613, C-dur
Piano Sonata No. 19 D 958, c-moll

2028/春「シューベルトの引用技法」

Sonata for Pf&VI D408, g-moll
Fantasy for VI & Pf D 934, C-dur

2028/秋「後世によるシューベルト受容」

Piano Sonata No.11 D 625, f-moll
Wanderer Fantasy D 760, C-dur

予約方法：ウェブ申込

- 「Peatix ピティナ公開録音コンサート」または右のQRコードから検索。
- 公演日とお支払い方法（クレジットカード・コンビニ・銀行振込）をご選択の上、お客様情報をご入力ください。
- お支払い後発行される電子チケットを当日スマートフォン画面上で表示いただくか、印刷してお持ちください。
- 学生券をお求めの方は当日学生証をご提示ください。

FAX申込：下記のFAX申込用紙に必要事項を記入の上、当協会までお送りください。 ※お電話・FAX申込の場合、チケット料金は当日のお支払いとなります。

TEL申込：03-3944-1583（公開録音コンサート担当）

キャンセルの場合は速やかにご一報下さい。



主催：一般社団法人全日本ピアノ指導者協会（ピティナ）

FAX申込書 (03-3944-8838)

シューベルト
連続レクチャーコンサート vol. 6
(2024/3/14)

一般 席・学生 席

会場地図



JR線・都営三田線「巣鴨」駅：南口徒歩1分
(宮田ビル3F)

フリガナ

氏名

E-mail

@

※できるだけメールアドレスをお書きください

FAX (任意)

TEL (任意)

住所 (任意) 〒 ()